

漁川ダムの防災操作と効果 (平成25年4月7日) ~ 漁川の水位を約1m低下 ~

- 平成25年4月6日からの融雪及び降雨により、石狩川水系漁川ダム上流域の奥漁雨量観測所では総雨量約129mmを観測し、漁川ダムへの最大流入量は約68m³/sの流入量を記録しました。
- 今回の防災操作において、漁川ダムでは約229万m³(札幌ドーム約1.5個分)の水を貯留し、下流の河川へ流す水量を最大で60m³/s (約9割)低減させました。
- この結果、ダム下流の日の出橋水位観測所地点(恵庭市日の出橋付近)では、水位を約1m低下させることが出来たと推測されます。

